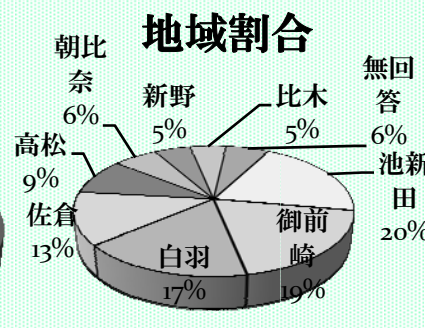
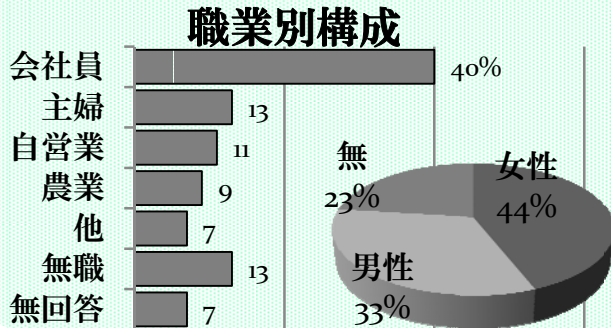


社会福祉事業に関する市民調査結果報告

平成 20 年 2 月 8 日

平成 19 年 5 月から 7 月末までの期間に町内会加入世帯を対象に社会福祉事業に対する事業評価アンケートを実施いたしました。市内 8700 世帯に調査票を配布し、5199 世帯の皆様にご意見を頂きました。沢山の皆様のご協力を頂きありがとうございました。(回収率 59%) 回答率 60%以上を有効票として、有効数 4980 枚(有効率 57%)を集計データとして、結果を抜粋して下記のとおりご報告申し上げます。

調査対象者の構成



アンケート記入者の職業は会社員が多く、専業生産従事者の割合が少ないが、地域構成では、住民割合同様の協力を頂き、一般的な意見の

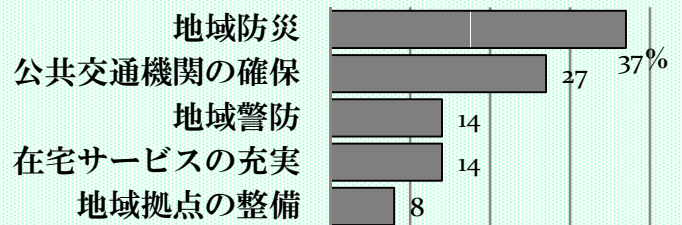
抽出が出来たと考えられる。

地域問題については、直接生活に関わる事柄が問題として挙げられ、生活状況の変化に応じた新たな問題として、市民の皆様が感じていると推察されます。

【感想・意見】

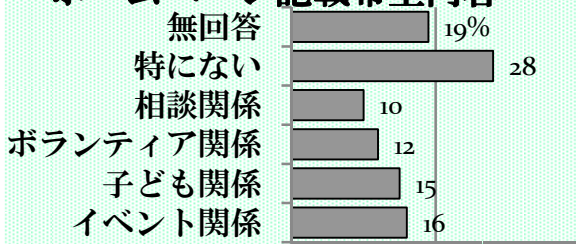
- ・高齢者や、介護を必要とする人が地域毎、定期的に集まれる機会があればいいと思う。職員が地域の集いの場に出て話を聞くことが必要。
- ・小さくても、各地を回る福祉バスの実現希望、行動に配慮が必要な人を中心に考えてほしい。
- ・地域防災で地震・原発不安、津波不安が多い。地域で防災訓練に参加すべき。
- ・活動のほとんどが旧浜岡地区で行われていて、不公平。もう少し考えてほしい。

地域生活の問題点割合



福祉広報活動の充実について

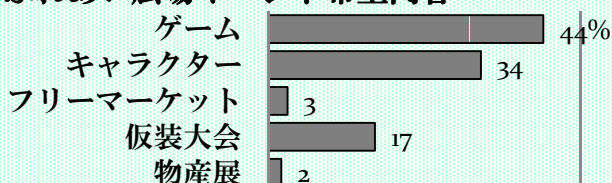
ホームページ記載希望内容



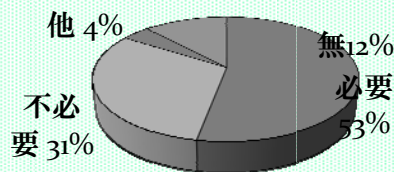
講演会内容の希望



ふれあい広場イベント希望内容



閲覧の戸別配布



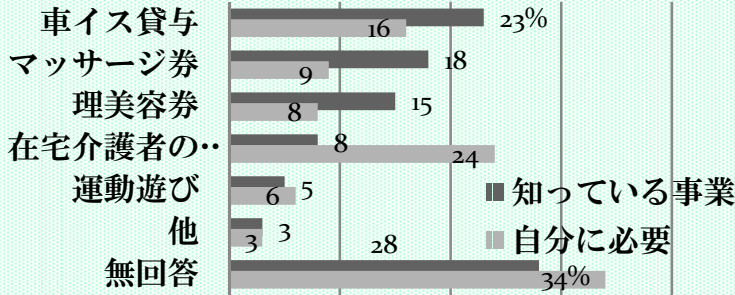
広報の配布方法として、必要が多く、不必要では閲覧やメールでも良いとの意見を頂きました。

【感想・意見】

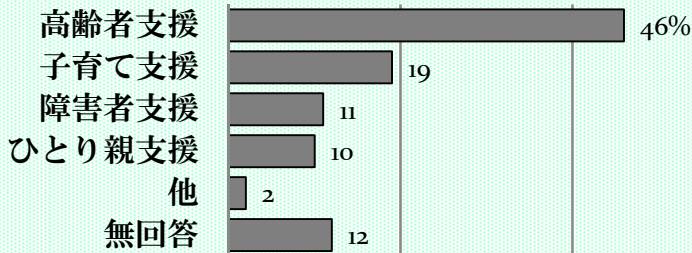
- ・社協事業の PR 方法を検討いただきたい。
- ・社協の細かい内容の情報が必要、老人子供がいなければわからない内容だった。
- ・必要となった時簡単に情報が得られれば利用しやすい。改善点があれば意見していきたいので風通しの良い環境を整えていただきたい。
- ・社協と市役所の区別がつかない。これからボランティア活動に参加したいがPR不足です。
- ・地域福祉に関わりが無かったので、とりあえずふれあい広場に参加したい。

在宅サービスについて

在宅事業で知っている事と自分が今必要な物



市で必要と思う在宅サービス



- ・介護施設の充実を希望。介護を明るくできる仕方があれば企画、開催してほしい。
- ・福祉とは全ての人を対象にしたもの。活動の偏りを感じる。クラブ活動等の報告は必要。
- ・高齢者、障害者問題は実生活に浸透していないので、もう少し身近にいてほしいです。

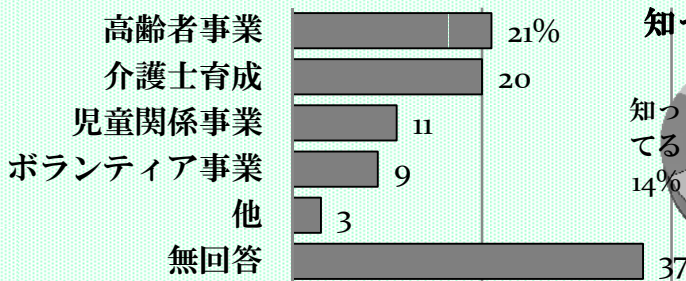
介護事業の周知は対象となる高齢者には多少できているが、必要とされるサービスは、在宅介護者の集いが多く、高齢化率上昇に伴い高齢者支援の充実を望まれていることが顕著でした。

【感想・意見】

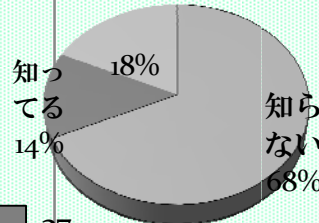
- ・介護している人や介護が終わった人の心のケアの機会が大切。在宅家族への支援がほしい。
- ・気楽に相談ができればいい。
- ・団体、市民活動に支援をする社協に。
- ・相談は信頼、信用できるかが大切。
- ・サービスの充実により、家族の絆が、希薄化することを恐れる。

社会福祉協議会の基盤整備

有料でも充実してほしい事業



社協の特別会員制度を知っていますか？

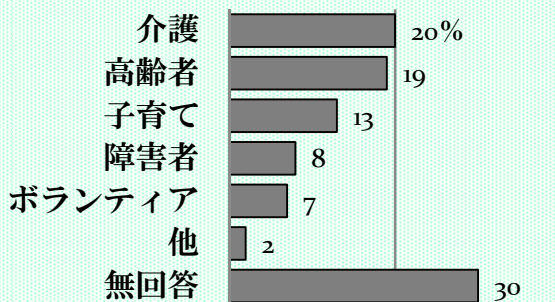


社会福祉協議会の特別会員制度の周知が全く出来ていない事と、又高齢者や介護問題についての期待が明らかになっています。

【感想・意見】

- ・安全な遊具の設置。

地域福祉活動計画で期待している事



- ・児童館の日曜祝日開館、学童と児童館の連携。子育て支援の強化、メンタルケアを望む。
- ・働く親にとって、児童館は利用できない場所。いい企画がたくさんあるのに残念。
- ・住民サービス向上を目指し、ニーズに合った活動を。補助金をあてにしない組織に。
- ・福祉課があれば、社協はいらぬ。職員の接客態度が悪い。

- ・イベント的な催しでなく、こつこつと市民の相談に親身になってくれる社協になってほしい。
- ・今回はじめてのアンケート、初めて社協がわかった気がする。社会に参加意義を見つけたい。
- ・事業の紹介だけでなく、どんな人がどんな内容で資金は何か、市民が納得する説明がほしい。
- ・歳末等の募金が多すぎる。会費と日赤社費の集め方に疑問。

* 今回の貴重なアンケートを今後の社会福祉事業に有効に活用させていただきます。又、有効票アンケート集計は、社会福祉協議会にていつでも閲覧可能です。地区懇談会等での基礎資料にもご利用ください。

今後共、社会福祉協議会にご協力お願い申し上げます。